

# JC NEWS

Junior Chamber International Amagasaki / 2017 NEW YEAR ISSUE

新春号  
2017



## 新春特別対談

近畿地区協議会 会長×尼崎JC理事長

近畿地区大会尼崎大会とは何なのか  
主催者代表と主管LOM代表との対談を通じて、意義や目的を明らかにする。

# 近畿地区大会尼崎大会 2017年夏 開幕

私たちは尼崎を愛しています。



- 出逢い** 一生の仲間ができた。計画性を持つようになった、そして業績が上がった!他業種の人選、ネットワークが出来た!大好きな仲間と尊敬できる人と出会えました!絆を貰える!
- スキルアップ** 自分を高めることにより、仕事に活かせる!会議の進め方、スケジュール管理がうまくなった!見識が広がった!ロバート議事法を会社で参考に使っています!
- 人間的成長** 我慢強くなった!たくさんの人をみて、その人の良さを自分のものにできること!

私たちと共に活動する  
仲間を募集します。

一般社団法人尼崎青年会議所  
〒660-0881  
尼崎市昭和通3丁目96番地 尼崎商工会議所ビル5F  
TEL:06-6413-0136 / FAX:06-6413-0720  
info@amagasakijc.org

<http://amagasakijc.org/>

賛助会員も募集しています。

<http://www.amagasakijc.org/>



尼崎JCのFacebookページが  
新しくなりました。いますぐ「いいね!」→





楽しんで構築して  
いくので、  
多くの人に来場  
してほしい。

一般社団法人尼崎青年会議所  
第58代理事長 本田 智

司会 ■ 2017年に近畿地区大会 尼崎大会が開  
催されます。近畿地区大会の主催者である公益社  
団法人日本青年会議所近畿地区協議会 会長松本  
竜悟君(以下、松本会長)と、主管LOMである一般社

は良いと思えます。

司会 ■ ありがとうございます。松本会長に近畿  
地区大会について、また尼崎青年会議所に期待する  
ことをお話しいただきました。本田理事長には近畿  
地区内のJCメンバーに向けてのメッセージを語って  
頂きたいと思えます。

失敗を恐れず、  
挑戦してほしい

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区協議会  
会長 松本 竜悟



Kinki District Council Chairman×Junior Chamber International Amagasaki President / New Year Special Talk

近畿地区協議会 会長×尼崎JC理事長

# 新春特別対談

## 近畿地区大会 地域の活性化、地域の ファン作りの最大のチャンス

団法人尼崎青年会議所 第58代理事長本田智君(以下、本田理事長)に近畿地区大会について対談して頂きたいと思っております。

2017年度JCニュース新春号を、JCメンバー以外の関係諸団体や、シニアクラブ会員に広く配布します。まずは近畿地区大会とはどのような大会なのか、目的や意義などを読者に知っていただき、興味を持って頂くこと、また当日来場して頂く契機づけにしたいと考えております。近畿地区大会の目的や意義についてお話し頂けますでしょうか。

松本会長 ■ 近畿地区大会とは私が思うに地域の活性化というのが一番にあって、場所がどこであっても地区大会を開催するにあたっては地域の方々にも足を運んでもらう。そしてその地域に活性化をもたらすというのが一番だということ、近畿地区内の94青年会議所のメンバーが一堂に集う機会であって、その場で様々な運動を、近畿地区内のメンバーに発信できる最大の事業だと私は思っています。

あとは地区大会を開催することで、地域の一人ひとりに活気が生まれ、またJCという組織を知らない方にJCを理解してもらう最大のチャンスかと考えております。そこに一人でも多く足を運んでもらう、魅力を発信できる場と考えているので一人でも多くの参加者を募って地域も含めメンバーひとりひとりに参加してもらうことによって地域が潤って地域の活性化に結びついていくと考えています。

司会 ■ ありがとうございます。続きまして尼崎大会を主管する尼崎青年会議所に期待することや

本田理事長 ■ 近畿地区大会というのは尼崎だけでなく地域益としてJC益、JCメンバーの益、地域のファン作りができる最大のチャンスだと考えています。そのようなチャンスに尼崎の良さを最大限発揮したいです。そのために松本会長が言ってくれたように、私がリーダーシップをとって尼崎青年会議所全体で、当事者意識をもって事業をやるのが大切であり、我々が率先して頑張らなければいけないと強く感じています。

また、人が集まるということ、どういうところに人が集まるのかということを細かく見ていくと、やはりその場所は楽しい場所であったり、ワクワクする場所であったり、そういうところに人は集まるのかと思います。我々自身が事業を構築するにあたって、楽しんで構築はできているのか、やりたいからやっているという状況を近畿地区の皆さんに伝わった時こそ、これが近畿の皆さんが丸となって、この素晴らしい事業が結果的に大成功するのではないかと考えております。

私が人生で大切にしていることがワクワク感と楽しんでやるということなのですが、それは今回の近畿地区大会においても通じるのではないかと捉えています。

尼崎青年会議所のメンバーには楽しんで「ニコニコしながら地区大会の事業の構築をしていて、その過程や結果を近畿中に発信したいと思っております。

司会 ■ ありがとうございます。それでは2017年度新春特別対談を終えたいと思えます。

尼崎大会に期待することをお話いただけますでしょうか。

松本会長 ■ 尼崎は公害などの諸問題を解決されてきた地域ですが、その事実を尼崎市民はご存知でしょうか、他地域の方にはその事実を知らず、昔のイメージのままお持ちの方がいらっしゃるのではないのでしょうか。過去のイメージではなく、今の尼崎という地域をよく知ってもらうために、尼崎らしさを前面に出してもらって事業を構築してもらいたいのです。また今年だけではありませんが、シニアクラブの先輩も多く巻き込んで一緒にやれたら楽しいのではないかと考えています。あと、期待するところでは本田理事長というカラーを出してほしいと思います。昨年も近畿地区協議会に委員長として出向された経験もあり、本田理事長の掲げるスローガンと人柄を含めた、尼崎青年会議所の理事長として最大限頑張ってもらいたいということ、近畿地区協議会の仕組みも理解して頂きたいと思えます。

近畿地区大会を担当する高橋委員長にも伝えていますが、主催と主管の棲み分けはあります。そのことは理解して上でお互いに妥協することなく、できるだけ高い目標を掲げて、できるように努力してほしい、失敗を恐れず、挑戦してほしい。突き抜けた尼崎らしさを出してほしいです。近畿地区大会を主管するにあたって手を挙げられた先輩がいると思えます。

その先輩たちの想いを受け継がれていると思うので、その想いを充分理解したうえで突き進んで行けると思えます。

50年前の近畿地区  
会員大会尼崎大会を主管された  
第8代理事長内藤歴代のエール

私が理事長を勤めて以来50年ぶりに近畿地区大会尼崎大会が開催されることを嬉しく思うとともに、大会成功に向け、現役メンバーはもちろんシニアの皆さまの活躍に期待しています。尼崎青年会議所は行政とともにまちづくりをしてきました。近畿地区大会尼崎大会を契機として、現役メンバーや40代・50代のシニアは行政委員に任命されるなど、いままでも以上に行政と深く関わりを持ち、まちづくりをリードしていく人材・組織であってほしいと思えます。



活気に満ち溢れた  
魅力的な近畿の創造

～物質的な豊かさや精神的な豊かさが真に調和するクールなまちの実現～

2017年度  
近畿地区大会尼崎大会 7/8sat-9sun

# 新年のご挨拶

Greetings New Year

# 2017



尼崎市長

Mayor

稲村 和美

新年あけましておめでとうございます。  
希望に満ちた輝かしい新春を健やかに迎えの心からお慶び申し上げます。  
尼崎青年会議所の皆様方には、日頃より、本市のまちづくりや地域活性化に多大なるお力添えを賜り厚く御礼申し上げます。本市では、次の100年のまちづくりに向けて「尼崎市自治のまちづくり条例」を制定しました。市民と行政それぞれが意識改革を図り、同じ気持ちを持つとともに学び、考え、それぞれの力を出し合っ、誰もが希望と誇りを持ち健やかに暮らしていける尼崎を築き、ひいてはまちの魅力を高めていくことを目指してまいります。  
次の100年の尼崎の発展に向けて、これまで以上に魅力あるまちづくりに取り組んでまいりますので、引き続き本市の市政運営に温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。  
最後になりましたが、尼崎青年会議所の今後益々のご発展と皆様方のご健勝並びにご多幸を祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。



阪神南県民センター長

Chief

松田 直人

新年あけましておめでとうございます。皆様方には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
尼崎青年会議所におかれましては、本田理事長のもと、「我等煌めく華となれ」をスローガンに、明るい豊かな社会の実現をめざし、青少年の健全育成やまちづくりなどの活動に、熱心に取り組まれておられることに深く敬意を表します。  
また、昨年は、阪神南県民センターと協働して「JCカップU-11少年・少女サッカー大会」を開催したほか、小学生が野外活動や共同生活を体験する「青少年キャンプin淡路島」を実施するなど、子どもたちの心と身体を育む貴重な機会を提供いただき、厚くお礼申し上げます。  
県民センターでは、今年も皆様方と連携しながら、「安心して暮らせる阪神南地域」の実現に取り組んでまいりますので、引き続きのお力添えをよろしく願っています。  
最後になりましたが、尼崎青年会議所の益々のご発展と皆様方のご健勝でのご活躍を心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



尼崎商工会議所 会頭

Society President

吉田 修

新年明けましておめでとうございます。初春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
本会議所は、現在、国から経営発達支援計画の認定を受け、小規模事業者の持続的発展に取り組んでおります。そして、創業支援、事業承継等に関しまして、関係機関と連携を図りながら支援強化を行い、伴走型支援に取り組んでいきたいと考えております。  
また昨年、市制100周年を契機に、「次世代の産業人材育成事業」をスタートしました。子どもの頃に様々な仕事を体感できる機会を設けることで、就業観や意欲を身につけてもらい、「人材育成」について、産業界が一丸となって取り組めるよう仕掛けづくりを行い、地域社会の活性化に繋げていきたいと考えております。併せて、「見て、学び、体感する」というコンセプトのもと、産業観光にも引き続き取り組んでまいります。さらに、現在、健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践する健康経営の必要性が高まってきておりますので、健康経営にも取り組んでまいります。尼崎青年会議所の皆様方におかれましては、本田理事長を中心に「我等 煌めく華となれ」のもとに一致団結され、誇りと情熱をもって活発なJC活動を展開されますことをご期待申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



NPO法人あまがさきエコクラブ 会長

Chairman

川岸 邦充

新年あけましておめでとうございます。  
平成12年尼崎青年会議所の環境キャラクターとして“エコあま君”が誕生し、翌年“エコクラブ”が創設されました。青年会議所の取組を単年度ではなく継続したものにすため“子どもたちと夢を語れるまち”を目指して活動しております。  
エコクラブでは、事業系紙古紙を回収し、トイレットペーパー「エコあま君ロール」へリサイクルする事業で得た収益金をエコあま君基金として積立し、環境や青少年の分野で役立てています。  
今後とも、活動へのご協力をお願いしますと共に、尼崎青年会議所賛助団体として、皆様方より一層素晴らしい青年会議所活動、運動となる一年となりますことをお祈りし、年頭のご挨拶とさせていただきます。



尼崎青年会議所シニアクラブ 会長

Chairman

武本 正昭

新年明けましておめでとうございます。  
現役メンバー並びにご家族の皆様には、新たな希望を胸に新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
さて昨年は、尼崎市制100周年の記念すべき年でありました。一口に100年と言いますが、この一世紀にいったいどれだけの人が、この地で生まれ、優れた個性を育み、尼崎の、ひいては我が国の首魁として活躍なさったことでしょうか。  
芸術・文学・芸能・学問・スポーツ・企業経営など様々な分野において、「本物」は人々に生きる力を与えます。  
尼崎青年会議所は、その本物を育むため、また豊かな地域社会の実現のために半世紀以上の地に根をはり、活動してまいりました。常日頃より、青年会議所活動に多大なるご支援をいただいております関係各位の皆様、未来ある子供達や若人のために、どうかこれからも共に手を携えて歩んでいただきますよう、心からお慶び申し上げます。最後になりましたが、現役会員の皆様、尼崎の101年目の新たな始まりの年に、本田理事長のもと、全てのメンバーが煌めく華となり活躍されますことを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 2017年度 理事長所信



第58代理事長  
本田 智

謹啓

新年あけましておめでとうございます。  
旧年中は一般社団法人尼崎青年会議所の運動に多大なるご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
本年も、より一層のご支援・ご協力を賜りますよう、会員一同心よりお願い申し上げます。

敬具



直前理事長  
泉原 久人

新年明けましておめでとうございます。旧年中は、私たちの運動に対し、行政、地域諸団体、シニアクラブの皆様には多大なるご支援ご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。また、メンバーの皆様には、「一空～MAKE A DEEP IMPACT～」をスローガンに掲げ、一年間ご活動頂きましたことも重ねて御礼申し上げます。本年度も昨年同様、ご支援、ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 【はじめに】

華という言葉は「きらびやかなもの、美しいもの、すぐれた性質の比喩」に多く使われています。我等が尼崎の華となることで、まちの未来が今まで以上に煌めきます。我々JAYCEEが煌めく華となり、社会により良い変革、すなわちPOSITIVE CHANGEの精神を備える市民を創造することで、まちが輝き、さらに素晴らしい未来となります。  
●他人を変えなければ、自分を変えればよい。 ●人を育てれば、自分が育つ姿を魅せることである。 ●相手を変えるのではなく、自分が変わる。 ●自分の生き方を魅せる。すなわち、当事者意識を重要視すべきです。そして、「我等煌めく華となれ」のスローガンのもと、我等自身が社会のリーダーであるべき姿を魅せ、力を尽くして邁進していきましょう。

## 【魅力溢れる華の確立】感動に包まれる近畿地区大会尼崎大会を実施します

2017年度の近畿地区大会は尼崎の地で開催されます。尼崎青年会議所が1967年以来実に50年振りに主管をする貴重な年です。まずは、地域活性化の起爆剤とすることでまちの人びとに深く思い、出に残り、感動に溢れる大会を全員で作り上げるためにも、この大会を通じて尼崎の魅力を地域に対して強く発信します。そして、「青年会議所は素晴らしい運動をしている団体」と地域に今まで以上に認知していただきます。

## 【尼崎の華の存在】尼崎青年会議所の魅力を各地に強く発信します

私たちは家庭や企業等の様々な関係団体の支えられ、自分たちの貴重な時間を使いJC運動を地域で展開しています。しかし、どんなに素晴らしい運動を展開しても、認知されなければその効果は広がっていきません。私たちが地域でこれからも必要とされる為には、一人でも多くの市民に我々の存在や運動を知ってもらう必要があります。年齢・性別・職業・経験等の異なる青年集団の中で、出会った多くの仲間と経験をつみ、能力を高め、様々な知識や考え方を吸収することができれば自分自身が華となり地域社会との共感が生まれます。

## 【新たな華との出会い】メンバー全員による会員拡大運動を実施します

先輩諸兄の絶大なご支援と、先輩とメンバーが一丸となって会員拡大を行ってきたことにより多数の新しい仲間と出会うことができました。一方で多くのメンバーがJCを卒業しました。今改めて私たちは未来の尼崎青年会議所のために会員の拡大について、強く発信する時が来ています。組織としてのJCの目的は「明るい豊かな社会の実現」です。当初の入会動機が様々でも、メンバーはいつか「地域のために何かしたい」と考えるようになっていきます。そうなることで、新しい仲間との出会いに感謝しながら我々の目的に向けて動きだし、今まで以上に素晴らしい運動を創り得ることができそうです。

## 【華の資質】まちと共に輝き、地域にとって魅力溢れる事業を実施します

「まちづくりはひとりから」と私はよく耳にします。我々JAYCEEは、地域社会においてリーダーシップを発揮できる資質と気概を示す必要があります。地域にとって必要とされるリーダーを輩出するには、地域と深く関わり合い、積極的に地域の活動に参加し、自らの行動で示さなければなりません。私たちの行動そのものがJCであり、JCの存在自体は私たちJAYCEE一人ひとりが創り出す集合体なのです。JAYCEEとしての「煌めく華」を確立し、地域においてさらに必要とされる魅力的な団体へと昇華していきましょう。

## 【未来の華】地域の未来を担う子どもたちの意識を向上する運動を実施します

教育で最も大切なことは、「大人がどのように子供たちに映っているか」です。笑顔溢れる大人が増えれば、必然的に明るい社会の実現に近づいていくと考えます。大人が輝けば子供も輝き、子供が輝けば未来が輝きます。子供たちが活発的に学びを得ることができる環境や機会を用意することで、本来持っている力を引き出してあげましょう。そして、我々と子供たちが共に学び、共に成長することで共に輝く未来をつくりましょう。

## 【愛の華】青年会議所として確かな道を歩み続けます

組織運営の中で健全な財務だけでなく多様な規律や法令を遵守する組織でなければなりません。そのためには、各事業の予算及び決算を厳格かつ綿密に審査する必要があり、厳密な管理体制を確立することが重要です。しかし、厳格なルールは、時に事業構築の足枷となります。組織運営の基本は、各会議・委員会の想いをしっかりと受け止められる、愛情に満ち溢れたものでなければなりません。

## 【むすびに】

私たちは家庭・仕事・友人・そして地域において様々なことに関わりながら生きています。自分の力と仲間を信じ、今しかないこの時間を、覚悟と情熱を持って本気で挑んでいければ、どんな困難も乗り越え、混迷を極めるこの時代を切り拓いていけるものと私は信じています。失敗を恐れるより、本気でないことを恐れるべきではないでしょうか。40歳までという限りある時間の中で、その瞬間を大切に、諦めない心と悔いのない行動で、臨むことなく挑みましょう。  
●本気になれば自分が変わる。 ●自分が変われば周りが変わる。 ●周りが変われば地域が変わる。 ●地域が変われば未来が変わる。  
全ては愛する大切な仲間（ひと）のため、そして、笑顔溢れる明るい豊かな未来のために我等煌めく華となれ。

# 2017年 出向者紹介

Seco n d e d ' s i n t r o d u c t i o n

## 公益社団法人日本青年会議所

### 民間外交グループ

アジアアライアンス構築委員会 委員長 長原 一晃

### 地域再興グループ

稼ぐ地域推進委員会 委員長 池田 伸吾

## 公益社団法人日本青年会議所 近畿地区協議会

地域の魅力発信委員会 委員長 大原 隼人

会計幹事 千々和 章

広報幹事 八尾 百穂

委員 齊藤 康道／二正寺 淳也

地域社会貢献構築委員会 副委員長 小池 博之

委員 松田 賢三／松田 鎮功／岡田 浩樹／藤田 壮一

## 公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会

ブロック役員 監査担当役員 泉原 久人

泉原監査担当役員セクレタリー 森井 敬介／古田 雄哉

財務規則審査会議 議員 後藤 康仁

日本JC連携推進委員会 委員 内堀 宏星

兵庫の未来創造委員会 委員 西原 優子

兵庫アカデミー委員会 委員 朝山 直樹／杉原 佳樹／天谷 洋志／木村 虎彦／横山 大輔

JC運動発信委員会 副委員長 大浦 真嗣

ブロック大会運営委員会 委員 大谷 勘介

## 地区大会運営会議(LOM内出向者)

後藤 康仁／小池 博之／大浦 真嗣／南 洋一郎／西原 優子／白石 信昭／朝山 直樹／松本 優賀／大谷 勘介／成ヶ澤 紀彦

## 理事長セクレタリー

後藤 康仁／岡本 光永／益田 弘和／齊藤 康道／河原 顕誓／徳宮 奉篤／松田 賢三

## JC NEWS 2017 新春号

### 編集後記

JCニュース新春号の発刊にあたり、取材・制作にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。制作を通して、多くの方とお会いできる機会を頂くことができ、撮影の楽しさやスケジュール管理の難しさなど、多くの学びを得ることができました。松本会長や本陣理事との対談でありましたように、2017年度広報委員会は失敗を恐れず、挑戦していきます。また1年間楽しんで広報活動をしてまいります。

広報委員会 委員長 大浦 真嗣

発行 一般社団法人 尼崎青年会議所  
発行人 理事長 本田 智  
編集 広報委員会  
編集人 委員長 大浦 真嗣  
お問い合わせ 〒660-0881  
尼崎市昭和通3丁目96番地 尼崎商工会議所ビル5F  
TEL:06-6413-0136 / FAX:06-6413-0720  
e-mail:member@amagasakijc.org  
URL:http://www.amagasakijc.org

# 2017年 理事メンバー紹介

B o a r d M e m b e r s I n t r o d u c t i o n

## 執行部・監事

Executive-auditor



監事 池田 伸吾

監事という大役を与えていただき、その責任と立場の重さを痛感しており、身の引き締まる思いです。今まで様々な先輩方からご指導いただき、成長させていただきました経験を元に、大好きな組織の為に務めて参ります。



監事 大城 秀夫

委員長経験、ブロック出向を基に、今まで当会で経験したことを余すことなく伝え、尼崎青年会議所に対する想いを返し、職務を全ういたします。皆様と共に成長できる1年にして参りますのでよろしくお願い致します。



副理事長 内堀 宏星

副理事長として本陣理事長を全力でお支えし、まちの更なる発展に繋がるよう、情熱をもって運動を展開し、メンバーとともに邁進する所存でございます。1年間宜しくお願い致します。



副理事長 大原 隼人

規律と伝統ある尼崎青年会議所の副理事長として、家族・仕事・JCの両立を今まで以上に目指し、スケジュール感を磨き、与えられた機会を最大限に活かし、魅せる背中を意識し、誰よりも楽しむ青年経済人としてのJAYCEEを目指す一年にしたいと思っております。



副理事長 兼 地区大会運営会議 議長 吉田 史

副理事長として、そして2017年度近畿地区大会尼崎大会実行委員長として、この大会を成功へと導くとともに、尼崎青年会議所のメンバーが一体となってこの事業に取り組み、一人ひとりが自発的に行動し持てる力を思う存分発揮できる組織運営を目指します



専務理事 小野 敏国

専務理事という役職を真摯に受け止め、一年間職務を全うするとともに、このような成長の機会を与えていただきましたことに感謝申し上げます。2017年度は、「一期一会」の覚悟をもち自らが能動的に行動し、誰よりも理事長の想いを理解し、より強固な組織づくりを実現します。一年間どうぞ宜しくお願い致します。

## 委員長・副議長

Chairman and Vice Chairman



総務委員会 委員長 後藤 康仁

総務委員会は、各委員会・会議体の想いが実現できるように常に寄り添い、全メンバーが今まで以上に当事者意識をもってJC活動に邁進し、「煌めく華」へと昇華できるように、1年間愛をもって活動していきます。



広報委員会 委員長 大浦 真嗣

みなさまが事業や会議(委員会含む)で見せる表情やJC外で活躍している様子を発信していきます。「我等煌めく華となれ」のもと、我々が一年間展開する運動を、全員広報の意識で、強く・広く発信していきましょう。



青少年委員会 委員長 西原 優子

青少年委員会は、未来の華の存在であることも我々が共に輝き共に成長できる事業を行いその中で心豊かで思いやりをもった青少年を育成して行き、その先にある「明るい豊かな社会の実現」へと繋がって行くことを目指します。



拡大委員会 委員長 朝山 直樹

拡大委員会は、明るい豊かなまちを創造していくために重要な役割を担っています。尼崎青年会議所の魅力を伝え、多くの新しい仲間を迎え入れ、わくわく煌めく委員会構築を目指し一年間邁進していきたいと思っております。



地域連携委員会 委員長 大谷 勘介

地域連携委員会では、年間を通し積極的に地域と関わり事業を展開してまいります。尼崎のシビックプライドの醸成をはかることで人と人が繋がるきっかけを作り「明るい豊かな社会の実現」を目指します。



地区大会運営会議 副議長 渡邊 一馬

2017年度、尼崎の地で近畿地区大会を開催できることを最高の機会と捉え、主管としてしっかりと責務を果たし、感動溢れる地区大会を開催いたします。そして、尼崎と尼崎青年会議所の魅力を地域に発信いたします。